

中江堂々の4位当選

日刊 動労千葉

83. 4. 26

No. 1325

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五六（公衆）〇四七二二二七二〇七

全組合員のみなさん

全国の闘う仲間のみなさん

われわれは、ついに偉大な勝利を我が手にしました。中江候補は三八九六票、堂々四位の当選をかちとり、北原候補も一一〇六票、十七位の当選を果たしました。

六カ月間の全組合員の苦闘が実を結んだのです。われわれの闘いは、中曽根の改憲と軍拡路線に決定的な痛打を与えました。

当選の瞬間、中江選挙事務所はつめかけた組合員、支持者の拍手と大歓声につつまれました。

期せずしてパンザイの大合唱が起こり、興奮のつぼと化したのです。直ちに自宅で待機していた中江候補が、夫人とともにかけつけ、当選のよろこびをかみしめながら、御礼と新たな決意を述べました。

中江候補の決意

みなさん本当にありがとうございました。亡き菅井さんの後を引き継ぎ、急に立候補したわけですが、今までの労働運動とともに地域の問題を取り組んでいくことが、私が主張してきたタテ・ヨコの線をつなぐに任じようとする方法であると考えました。平和都市宣言の実施、市政を市民の手にを公約に掲げ全国のみなさんのご支援で当選できました。第二の人生でみなさんの期待に応え、社会党を行動する、信頼される党にしたいと思います。

かがみ割り、乾杯の後、全員の歓びは最高潮に達し、中江候補、関川委員長、吉岡事務局長が次々と宙に舞いました。

かけつけた支持者が思わずつぶやきました。

「この熱気はすごいな」「動労千葉は恐しいね」

そのとおりです。動労千葉が組織の命運をかけ、動労千葉魂を発揮して闘いぬいたのです。だから中江・北原選挙闘争の勝利は全組合員の勝利であり、三里塚・反合闘争路線の勝利なのです。

政府・自民党・中曽根内閣や、動労「本部」革マル反動分子、権力・公団・条件派のくやしさが目に見えるようではありませんか。これが動労千葉の闘いなのです。

健闘をたたえ、歓びをわかち合い、勝利の美酒をくみかわすどの顔も、中江選挙闘争を全力で闘いぬいて勝利した自信と満足感にみちあふれていました。

全組合員のみなさん、本当にご苦労さまでした。推薦労組の組合員のみなさん、支持者のみなさん。そして、中江選挙闘争勝利のために全国からかけつけてくれた仲間のみなさん。

本当にありがとうございました。

動労千葉は、中江・北原選挙闘争の勝利をしっかりとかみしめ、血肉化し、船橋市民はもとより全国の労働者の期待に応え、日本労働運動の戦闘の再生にむけてがんばりぬく決意です。



船橋-成田を先頭に、全推せん候補が善戦

当選をかちとった各候補

葛飾区	富里村	小見川町	市川市	千葉市	浦安市	鎌谷市	館山市	勝浦市	銚子市	成田市	船橋市
大川	増井	井上	大久保	中堀	小川	渡辺	網野	田沢	鈴木	佐藤	北原
ひさお	茂明	千子	せつ子	君子	義人	一男	博光	勝信	治資	新治	原治